

企画情報部 研修登録医プログラム

プログラム名：医療情報学の基礎と実践

目 標：

- 1) 電子カルテ、オーダーエントリー、医事会計、部門・診療支援システムの基本構成の理解
- 2) ネットワーク、サーバー・クライアントなどのインフラ機器構成の理解
- 3) 情報セキュリティの3要素（機密性・完全性・可用性）の理解
- 4) 病院・医療における個人情報保護・情報モラル・情報リテラシーの理解
- 5) 保険診療・特定機能病院承認要件に関する診療録記載・診療情報管理の理解
- 6) 診療報酬制度、DPCなどの医事会計の理解と、病院経営・運営に必要な資料の作成
- 7) データマイニング、テキストマイニングなどの知識処理と、ターミノロジー、オントロジーなどの知識構造化の理解
- 8) 地域医療連携・地域包括ケアを支援する情報基盤の構成要素：EMR-EHR-PHRの理解
- 9) 患者・家族にとってのIT・情報化の有用性・価値・意義の理解

方 略：

- 1) 期間：6ヶ月（12日間　任意に設定可）
- 2) 指導医：鈴木 隆弘（准教授、企画情報部 部長）
- 3) 募集定員：2名
- 4) 研修内容：

- ① 企画情報部、経営企画課システム運用係において、電子カルテ、オーダーエントリー、医事会計、部門・診療支援システム、EHR-PHR、並びに、ネットワーク、インフラ機器構成について、教職員から学ぶ
- ② システム、情報インフラの企画・運営に関して検討・協議する会議に参加し、情報システム全体の構成・あり方、運営・プロジェクト管理の仕方、問題・課題の整理と解決・是正措置の方法・手順を学ぶ
- ③ 情報セキュリティ、個人情報保護・情報モラル・情報リテラシーに関する講義・研修に参加し、重要性・順守の必然性を理解し、説明・講演できるように習得する
- ④ 診療報酬制度、DPCなどの収入と、人件費・システム運営費などのコストを理解し、増収、費用削減だけでなく、費用対効果、費用便益、コストパフォーマンスなどの病院経営、臨床指標・クオリティインディケーターに基づく質管理（クオリティマネジメント）の視点で、病院の運営を中長期的に分析・俯瞰した資料をまとめる
- ⑤ データ抽出・正規化・整形を行ない、データマイニング、テキストマイニングを実施、または、病名やその他診療・医事に関するマスターの整理・改良を行ない、診療知識の構造化を推進する
- ⑥ 地域医療連携、地域包括ケアの社会情勢の理解を深め、連携の円滑化、支援に必要な情報システムのあり方・機能整備・運用に関する検討・議論の場に参加する

5) スケジュール

No	日 時	研 修 項 目	指 導 医	場 所
1		オリエンテーション、病院見学	鈴木	企画情報部
2		講義：病院情報システム	鈴木	企画情報部
3		講義：情報セキュリティ	鈴木	企画情報部
4		講義：診療情報管理	鈴木	企画情報部
5		会議：病院情報システム運営	鈴木	企画情報部
6		会議：病院経営、質管理、医療判断	鈴木	企画情報部
7		会議地域医療連携、地域包括ケア	鈴木	企画情報部
8		実習：病院情報システム（電子カルテ）	鈴木	企画情報部
9		実習：病院情報システム（医事会計）	鈴木	企画情報部
10		実習：病院情報システム（EHR-PHR）	鈴木	企画情報部
11		実習：病院情報システム（知識処理・知識構造化）	鈴木	企画情報部
12		試験：修了認定	鈴木	企画情報部

評 価 :

- 1) プレ・ポストテスト（試験、または、レポート）
- 2) 口頭試験

修了認定 :

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する